

平成23年7月19日
農林水産省生産局

福島県の牛の出荷制限及び今後の牛肉検査体制について

- 1 福島県で飼養されている牛について、平成23年7月19日、以下のとおり、原子力災害対策本部長指示による出荷制限が指示されたところ。
 - (1) 対象：と畜場へ出荷する全ての種類の牛
 - (2) 区域：福島県の全域

- 2 出荷制限指示後、福島県から、適切な飼養管理の徹底や、以下の全頭・全戸検査による安全管理体制を前提に出荷制限の一部解除の申請があった場合は、これを認めることとする。
 - ① 計画的避難区域、緊急時避難準備区域及び指示のあった区域等については、全頭検査し、暫定規制値を下回った牛の肉については、販売を認める。
 - ② ①以外の福島県の区域においては、全戸検査（農家ごとに初回出荷牛のうち1頭以上検査）し、暫定規制値を十分下回った農家については、牛の出荷・と畜を認めることとし、その後も定期的な検査の対象とする。

- 3 福島県以外の周辺都道府県においても、原子力発電所事故の後にほ場から収集された稲わらは高濃度に汚染されているおそれがあるため、以下のとおり対応する。
 - ① 牛を飼養する全ての農家について、このような稲わらを使用していないことを含め、適切な飼養管理の指導・確認を徹底する。
 - ② このような稲わらの汚染の程度や使用の実態等にかんがみ都道府県が必要と認める地域においては農家ごとに検査を行うこととするなど、モニタリング検査を強化する（厚生労働省）。

指 示

平成23年7月19日

福島県知事
佐藤 雄平 殿

原子力災害対策本部長
内閣総理大臣
菅 直人

貴県に対する、原子力災害対策特別措置法（平成11年法律第156号）第20条第3項に基づく平成23年6月27日付け指示は、下記のとおり変更する。

記

1. ～15. (略)

16. 貴県において飼養されている牛について、当分の間、県外への移動（12月齢未満の牛のものを除く。）及びと畜場への出荷を差し控えるよう、関係自治体の長及び関係事業者等に要請すること。

ガンマ核種を測定するための機器

	ゲルマニウム半導体検出器	簡易スペクトロメータ (例：ヨウ化ナトリウムシンチレーションスペクトロメータ)	ガンマ線線量計 (サーベイメータ、シンチレーションカウンタ等)
公的位置付け	厚労省の定める公定法に記載	公定法には記載されていないが、放射性ヨウ素及びセシウムは分離定量可能 (¹³⁴ Cs と ¹³⁷ Cs をきれいに分離することはできない)	外部曝露の測定等に利用 厚労省の検疫におけるスクリーニングに使用 (核種の分離は不可能)
測定結果	Bq/kg	Bq/kg	Sv または Bq/m ² , cpm
測定所要時間	厚労省の公定法では 30 分程度以上/検体 放射活性が高い場合や感度が低くてよい場合はより短時間でよい	10 分から 20 分程度/検体 放射活性が高い場合や感度が低くてよい場合はより短時間でよい	数秒-数分/検体 誤差は大
試料量	10 ml-2 l : 多いほど精度高し	10 ml-0.4 l 程度	— ; 試料調整不要
暫定規制値との比較	かなりの精度を持って可能 (放射性セシウム、ヨウ素ほかガンマ核種)	左より精度は低いが可能 (放射性 Cs, I) 汚染が高くない場合、スクリーニングに利用可能	不可能 左に比べ感度が悪い
価格	1500-2000 万円程度+設置費用	250 万円程度	数十万円まで
重量	1.5-2 t	100 kg まで	数キロ以下
測定の簡便さ	簡便だが、研修は必須。特にソフトウェア	左より簡便。ソフトウェアの研修は必要	極めて簡便
設置場所	設置した場所で測定することを想定 汚染されていない環境 汚染の影響を排除できる場所 (シールドを設置するが) ほこり、粉塵などのない場所 上記の重量に耐える構造 (例：県の試験場等)	設置した場所で測定することを想定 汚染されていない環境 汚染の影響を排除できる場所 (左のようなシールドはない) ほこり、粉塵などのない場所 (例：県や市町村の整頓された事務所、普及所、広域農協等)	どこでも測定可能 ただし、環境の影響を受けることは同じ

ゲルマニウム(Ge)半導体検出器



((財)日本分析センターホームページより)

○食品中の放射性
セシウム測定可

1500~2000万円程度
1.5~2トン

簡易スペクトロメータ



EMF211型ガンマ線スペクトロメータ

○食品中の放射性
セシウム測定可

250万円程度
100kg程度

サーベイメータ

(持ち運び可能な簡易な測定器の総称)

×食品中の放射性
セシウム測定不可



GMサーベイメータ



NaIシンチレーション
サーベイメータ



電離箱サーベイメータ